

一般競争入札（大型箱わな）に係る契約条項等に関する質問に対する回答書

①サイズについて

【質問】

サイズについて、奥行 2,150mm、誤差 30mm 以内とした理由をご教示ください。

【回答】

本仕様の寸法については、これまでの大型イノシシ捕獲実績及び現場での運用実績を踏まえ設定したものです。

特に奥行については、捕獲対象となる成獣のイノシシが箱わなの内部へ十分に進入した状態で確実に扉が作動する空間を確保するとともに、捕獲後にイノシシが暴れることによる箱わな本体への負荷を分散し、構造物の破損を防ぐことを考えて設定しております。

また、本協議会においては山間部だけでなく住宅地近接区域での捕獲にも使用するため、安全性及び捕獲効率を考慮した結果として当該寸法を設定しております。

②仕掛について

【質問】

踏板方式は別途購入したものを取り付け可能な構造か、又は踏板機構も含めて納品するのでしょうか。

【回答】

本仕様において「蹴り糸方式・踏板方式の両方セット可能」としている趣旨は、設置環境や捕獲対象の状況に応じて、蹴り糸方式及び踏板方式のいずれによっても運用できる性能を確保するためです。

そのため、納品時においては、蹴り糸方式及び踏板方式の両方で捕獲が可能な状態であることを求めます。なお、踏板方式による運用に必要な機構についても納品対象に含むものとします。

③柱について

【質問】

柱について4分割式とする理由をご教示ください。また具体的に部材ごとに明確な重量を示してください。

【回答】

本協議会で使用する箱わなは、設置場所が固定ではなく、捕獲状況に応じて農地周辺、山林周辺及び市街地周辺へ移設しながら運用することを想定しています。

そのため、搬入・搬出及び組立・解体作業の効率化を図るとともに、運搬及び保管時の取り扱いを容易にする観点から、前後左右の柱が取り外し可能な4分割構造を求めています。

なお、本仕様は、運搬及び保管時の取り扱い並びに組立・解体作業の効率化を目的として4分割構造を求めるものであり、各部材の重量については要件としておらず、具体的な数値指定は行っておりません。

④塗装について

【質問】

「黒カチオン塗装（電着塗装）」及び「溶融亜鉛メッキ塗装（ドブづけ）」についても対高性能を示す必要があるのではないのでしょうか。また「同等以上」とは具体的に何を指すのでしょうか。

【回答】

本仕様において重視する性能は、表面処理の工法そのものではなく、屋外環境下で長期間使用するために必要な防錆性能及び耐候性能の確保です。

イノシシ用大型箱わなは年間を通して屋外に設置されることが多く、風雨や湿気の影響を受けやすいため、腐食による強度低下や維持管理コストの増加を防ぐ必要があります。そのため、「同等以上」とは、溶融亜鉛メッキ処理又はカチオン電着塗装と同等以上の防食性能及び耐久性能を有することを指し、以下の事項を総合的に確認します。

- 防錆性能
- 耐候性能
- 耐久年数
- 屋外設置実績
- 製品カタログ及び仕様書の記載内容
- 試験成績書等による性能確認資料

なお、同等品として提案する場合は、その性能を客観的に確認できる資料を提出してください。提出資料を基に発注者において総合的に判断します。

⑤看板、表示板について

【質問】

看板について、アルミ複合板でも良いのでしょうか。

【回答】

アルミ複合板については、仕様書に定める表示内容、寸法及び視認性を満たし、屋外使用に耐えうる十分な耐久性を有する場合は使用可能とします。

本仕様においてプラスチック製を例示した趣旨は、軽量で耐候性のある材料による長期間の屋外掲示を想定したものであり、材質を限定することを目的としたものではありません。

したがって、アルミ複合板についても同等以上の性能を有することが確認できる場合は差し支えありません。